

## 連続講座 2018

講義概要\*

予定

## 第9回：2018.11.29 知財訴訟の裁判実務

近時、「IT、通信分野の新技术に関連する紛争」や「新たなビジネスモデルに関連する紛争」が、数多く発生している。また、たとえ従来型の知財訴訟であっても、次世代の技術活用を念頭に置いて、提起される事案は少なくない。

新しい技術及びビジネスモデルの分野では、伝統的な知的財産法の解釈や判断手法によっては、適正・公平な紛争解決を導くことが困難な事案が数多く発生している。また、過去において、適正・公平な解決手法であると評価されて、確立している紛争解決手法であっても、将来も同様に妥当するか否か、さらに、新たな技術開発やビジネスモデルの創出を促すような解決手法であるか否かは、常に再検討されなければならない。

本講義では、特許（特許性、技術的範囲、均等、複数当事者）、著作権（間接侵害態様）を中心に、現代型のビジネス紛争における知的財産権の機能等について、具体的な裁判例を通して検討する。